

社会福祉法人若葉福祉会
若竹保育園

9月の「わかたけ」増刊号 ～「スポーツフェスタ」について～ 2023.09.22

9月は暦の上では秋ですが、外に出るとまだ熱中症指数が「危険」を差すなど、戸外遊びが制限される日々が続いています。9月も終盤に差し掛かりますが10月も引き続き、熱中症等子ども達の健康に留意しながら過ごしていきたいと思います。

まもなく若竹保育園では運動会が行われます。表題にもある通り、「運動会」を「スポーツフェスタ」に名称を変更することとなりました。



「運動会」に求められていたもの…

これまでの運動会のイメージは、組体操や徒競走に代表されるような競技や演目を行い、敏捷性や巧緻性を磨き、保護者や保育者に見てもらうために練習をし、本番では、ご家族の方々がトラックの外側でお子さまの活躍に期待しながら応援をする…こうした運動会の形が一般的だったと思います。

若竹保育園でも、運動会で「やる気を育てる」や「力を合わせる」というねらいをもって行ってきました。



しかし、どうしても子ども達の遊びを遮って、運動会の練習が必要になったり、子ども達の遊びが反映されない種目が行われたりと、本来の「や

る気を育てる」というようなねらいとは少し違った形になることもありました。

こうしたことからここ数年、若竹保育園では、普段の遊びを運動会の演目に取り入れるなど、遊びをできる限り保障しようという取り組みを行ってきました。

これからの「運動会」に求められるもの…

では、なぜ「スポーツフェスタ」と名称を改めるのか…。

それは、やはり「運動会」の言葉のイメージが大きく、子ども達の運動の完成度を求めやすいから…と考えています。

本来「運動」は、それ自体はみんなが好きであり、素晴らしい活動であると思うのですが、いざ「会」となると、どうしても出来栄を気にしたり、自分をほかの人と比べたりする機会が多くなります。評価されたり、ほかの子と比べられたりすることは、いずれは必要になることですが、絶対悪いということではないのですが、乳幼児期には「運動」がもつ純粋な楽しさを体験してほしいという願いから、名称変更に至りました。



そして、「スポーツフェスタ」するもう一つの理由は、「コロナ」です。

2年前、コロナでいろいろな行事が中止や縮小が余儀なくされた際、家族の方々との交流の場がなくなってしまいました。これは、保育園に限ったことではなく、いろいろな社会とのつながりがなくなってしまいました。そして、どんどん活動が閉鎖的になりました。

8月にコロナの制限がなく行われた夕涼み会では、実に多くの保護者の方や地域の方にご参加いただき、とても多くの方の笑顔を見ることができました。

こうした状況から、今保育活動全般に求められることは、“人と人との結びつき”だと思います。

コロナになってから保育士にアンケートを取った中で、「行事がなくなって、保護者の方々との交流の場がなくなった…」という、そうした機会が減少したことへの不安も多く聞かれました。

「スポーツフェスタ」に願いを込めて…

そのうえで「スポーツ」という言葉の「日々の生活から離れること、気晴らしをする、休養する、楽しむ、遊ぶ」というような意味にある、本来「運動」が持つ、「遊ぶ」「楽しむこと」ということがもっと強調されるように、また、「フェスタ」のもっと誰でも楽しんで参加するという願いを込めて「スポーツフェスタ」としました。



具体的にどう変わるの？

では具体的にどう変わるのか…。スポーツが本来持つ、「遊ぶ」「楽しむ」を念頭に、「みんな」でスポーツをする事を大切にしたいと思うので、友達やご家族、（或いは先生と子ども達）で活動する種目も増えていくよう検討しています。「検討しています…」と言っても、実はこれまでも保護者参加型の種目を多く行なっていたので、内容的には大きく変わることはないのではないかと思います。大切なのは理念ですので、皆様にもご理解ご協力いただくと幸いです。

保護者の皆様もお子様と一緒にご家庭でストレッチをしたり、運動をしたり…。スポーツフェスタを通じて更に運動の機会が増え、家族の結束が強まることを願っております。

スポーツを通じて、子ども達に願うことは、生涯を通じて体を動かすことの楽しさや、清々しさ、協力することの楽しさを体験することです。いっぱい運動し、美味しいご飯を食べ、大好きな家族や仲間、先生と一緒に過ごし、「みんなに大切にされている」「自分には価値がある」と実感してほしいと思っています。

運動会の在り方が変われば、そこに向けた保育の進め方も変わります。いわゆる「練習」も変わっていくことでしょう。色々なことを考えながら計画を進めていきますが、何よりも「子どもにとってどうか」を大切にしないでと考えていません。今年のスポーツフェスタは10月14日(土)です。どんな一日になるのか今から楽しみです。



沸騰時代！？暑すぎる運動会！

「運動会」は、これまで10月に行ってきました。運動会に向けて、1か月ほどみんなで運動を楽しんだり、練習したりしていました。

しかし、9月に入っても猛暑日が続き、熱中症指数が31（「危険」）を示すことが多く、戸外でも運動自体ができない日が続いています。

※公益財団法人日本スポーツ協会は、危険性を5段階で示す「熱中症予防のための運動指針」を公表しており、暑さ指数31以上「運動は原則中止」▽28以上「嚴重警戒（激しい運動は中止）」▽25以上「警戒（積極的に休憩）」▽21以上「注意（積極的に水分補給）」一などとなっている。

現時点では10月の開催についてはこれまで通りとして、練習が必要な競技や演目について、再度検討し、できる限り健康に悪影響がないように行うことを目指しています。

皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

園長 山崎竜二